



# YAMAHA

## サドルバッグサポートバー 取付・取扱説明書

### 適応機種 SCR950

はじめに

 サポートバー装着工数：0.4h  
 サドルバッグ装着工数：0.2h

#### ❑お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい取付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に取り付けを依頼してください。本書は、車両の取扱説明書および本品の取り付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。車両を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

#### ❑販売店様へ

本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

**警告** 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

**注意** 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

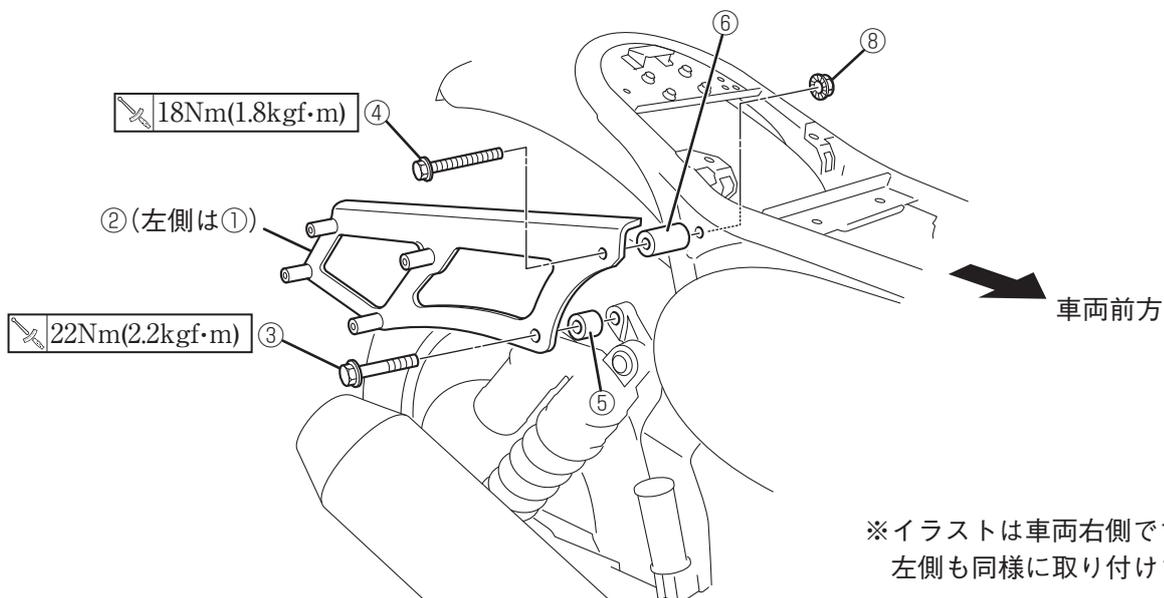
### 構 成 部 品

No.	品 名	部 品 番 号	数 量	備 考
①	サポートバーL		1	
②	サポートバーR		1	
③	ヘキサゴンボルト		2	M10 × 50mm
④	ヘキサゴンボルト		2	M8 × 70mm
⑤	カラー1		2	φ19 × φ8.2 × L21mm
⑥	カラー2		2	φ19 × φ8.2 × L47mm
⑦	ワッシャ		8	
⑧	フランジナット		2	M8

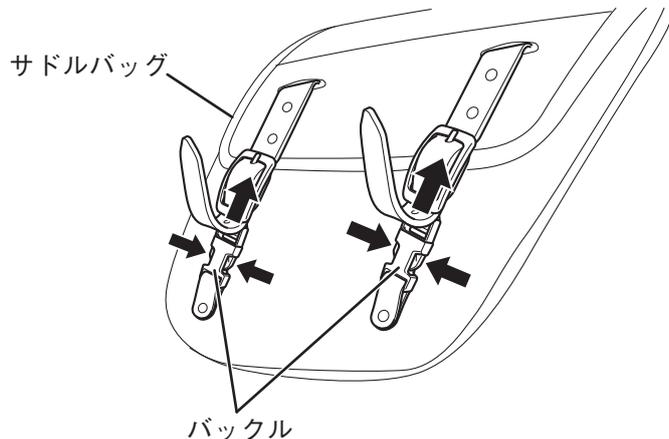
部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

### 取 付 方 法

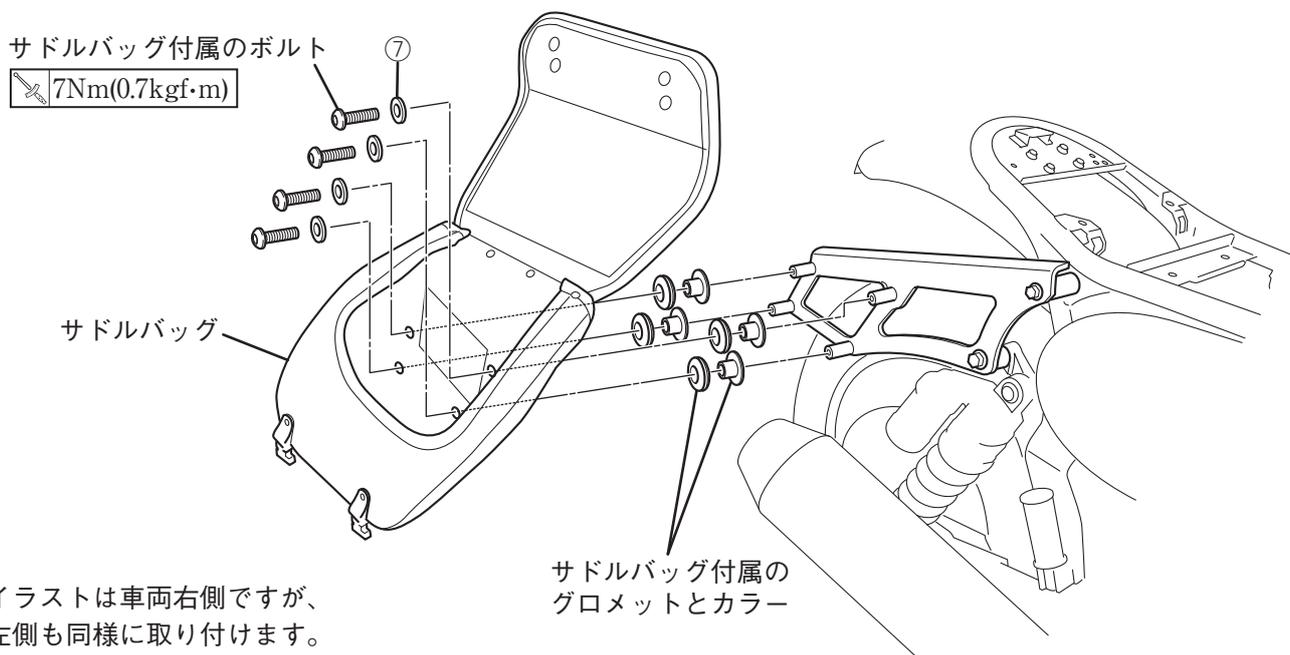
1. 下図を参考にしてサポートバーL①・R②を車両に取り付けます。上側はヘキサゴンボルト④、カラー2⑥、フランジナット⑧を使用し、下側はヘキサゴンボルト③とカラー1⑤を使用します。



2. サドルバッグのバックルを外して、サドルバッグを開けます。



3. サドルバッグをサポートバーL①・R②に取り付けます。サドルバッグの外側にサドルバッグ付属のグロメットとカラー、内側にワッシャ⑦をはさんで、サドルバッグ付属のボルトで固定します。



※イラストは車両右側ですが、左側も同様に取り付けます。

## 取扱上のご注意

### 警告

- サドルバッグの最大積載重量は片側5kgです。これを超えて荷物を積まないでください。積み過ぎや偏った積み方は走行中にバランスを崩し、転倒など重大な事故につながる恐れがあります。
- サドルバッグを取り付けるとスタンダード車の状態とは操縦安定性、車高、車両後部の車幅が変化しますので慎重な運転を心掛けてください。

### 注意

- 角が鋭い重量物を収納するときは、パッキン等に包んでください。内装が破損する恐れがあります。
- 製品保護のため、サドルバッグを保管するときは乾拭き・陰干しをしてから湿度・温度が低く風通しのよい場所に保管してください。
- 濡れてはいけないものをサドルバッグに入れないでください。すき間から水が入り、収納物が濡れてしまう恐れがあります。
- サドルバッグに直接水をかけないでください。すき間から水が入り、収納物が濡れてしまう恐れがあります。

- 乗車前に各部に緩み、ガタがないことを確認してください。
- サドルバッグの取扱方法はサドルバッグ取付・取扱説明書をご覧ください。

### 輸入・販売元

●商品に関するお問い合わせ

株式会社ワイズギア



0570-050814

オープン時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日を除く)

9:30～12:00 13:00～17:00

○一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。

○IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187